

支部広報委員会の取り組み ～会員間の活発な情報交換をめざして～

(社)防府薬剤師会広報委員会

○松永栄子 中島理恵 松井都世子 白野陽正

### 【はじめに】

(社)防府薬剤師会広報委員会では、会員との相互理解を深めるため、1990年から会報誌「清流」を年5回発行している。これまで会員に2回、会報誌に関するアンケート調査を行い、それを基に誌面の充実を図ってきた。また、1999年からは会員のみならず、一般の方への情報公開を目的としてホームページを開設している。

今回さらに新しい情報交換の手段を模索するため、2000年4月から6月にかけて会員にインターネット等パソコンのアンケート調査を行ったので、その結果を報告する。

### 【調査方法】

対象は、防府薬剤師会会員全員(156名)とし、アンケートを配布、記入してもらった。

アンケート内容は、

パソコンの使用経験、利用頻度、利用方法、設置場所、パソコンの有無、

インターネットへの接続の有無、ホームページ(防府薬剤師会)を見たことがあるかないか等

### 【結果】

アンケート総数 156 枚 回収：109 枚 回収率：70%

パソコンの使用経験：3年以上が 37.4%、1年以上3年未満が 22%

利用頻度：毎日 36.7%

利用方法：メール 44%、インターネット 37.6%

設置場所：自宅のみ 38.5%、職場・自宅とも 33%

有無：有 87.2%

インターネット接続：60.5%が職場又は自宅で接続可

防府薬剤師会のホームページを見たことがある：43%

### 【考察】

この結果より、アンケートに答えた会員の約 9 割がパソコンを所有しており、その約 6 割がインターネット接続可能な状態であることがわかった。また利用方法として最も多いのがメールであった。

広報委員会では、今まで、会報誌の発行やホームページの開設など行ってきたが、こちらから情報を発信するのみで、なかなか会員の意見等が跳ね返ってこないのが現状である。そこでパソコンの利用方法として最も多かったのがメールだったことをふまえ、会員がより積極的に参加できる環境づくりとして、メーリングリストの立ち上げを考えた。その前段階として、インターネットへの接続方法の説明や実演を兼ねた、初心者向けのパソコン研修会も 2000 年 9 月に行った。

今後、広報委員会では、会報誌・ホームページ・メーリングリスト、それぞれの特長を生かし活用することにより、会と会員・会員間の交流・情報交換を活発に行きたいと思う。これらを通じて、会及び会員全体の発展・向上に貢献できればと思っている。